

## キャンパス安全掛様の施策について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2026年1月15日)

一時的に自転車の鍵を掛けておらず、「カギを掛けましょう!!」と書かれた札を貼られた者です。

初めに緊急性があったとはいえ、カギを掛けずに自転車から離れてしまったことについてお詫び申し上げます。その上で気になった点があるのですが、この札を貼るという行為はむしろ危険度を上げているのではないのでしょうか？確かに注意喚起にはなりますし、普段特に意識していない人への意識づけにはなると思います。しかし盗む側の視点になったとき、むしろ施錠されていない自転車が一目で分かるようになり、盗みやすくなってしまわないのでしょうか。施錠されているか確認するには各自転車のタイヤ付近を観察する必要があり、周囲の目もあって大量の自転車から見つけ出すのは簡単ではないと思いますが、札が貼ってあれば一目で判断でき、何食わぬ顔で札を剥がしてそのまま持っていってしまうことも容易です。貼られた私自身にとってはむしろ盗難率が上がってしまうように感じ怖かったです。今の方法をやめ、何か別の手段をとった方が良いと思います。

【回答】(回答日:2026年3月9日)

(回答部署:施設部プロパティ運用課)

昨年中、本学構内で約80台もの大量の自転車盗難被害が報告されており、所管警察署や行政から、施錠率の向上が特に効果的な防犯対策であるとの指導に基づき、構内において様々な防犯活動を行っているところです。

今回ご指摘いただいた貼紙について、リスクも内包しているのではないかという観点に関しては、関係機関とも検討を行い、より効果が高い方策があれば改めていきたいと考えています。

引き続き、構内における自転車盗難の被害防止や、万一盗まれた際の対応のため、施錠の徹底や防犯登録へのご協力とご理解をお願いします。